

2016年11月1日

株式会社トレード

**京野菜ブランド『洛市』がロンドンにて海外初出品、2日間で完売！**

株式会社トレード（本社：京都府京都市、代表取締役社長：稲田 信二、以下「トレード」）は、2016年9月26日（月）～10月16日（日）に、ジャパンセンターピカデリー・サーカス店（イギリス、ロンドン）で開催された「ロンドン・京都物産展」（主催：ジャパンセンター、協力：京都府、公益財団法人京都産業 21）にて、京野菜ブランド『洛市』（以下『洛市』）の京野菜を出品いたしました。『洛市』としては海外で初めての販売となります。

ジャパンセンターは1976年創業の欧州最大規模の小売店、JAPANESE FOOD HALLです。ピカデリー・サーカス店は平日約1,500人、週末約2,000人が訪れます。今回の「ロンドン・京都物産展」では、世界的な日本食のブームに伴い注目されている京都の特産品として、初めて京野菜が販売されました。

『洛市』からは「小松菜」、「壬生菜」、「京みず菜」、「九条ねぎ」、「京ごぼう」の5種を出品。京都の歴史や食文化、京野菜の食べ方などを記載したパンフレットを配布し、京野菜の魅力をご紹介しました。出品した京野菜70袋は、出品後2日間で完売し、現地のお客様からご好評をいただきました。今回のイベントを機に、今後も同店舗にて『洛市』の京野菜を継続的に販売することが決定しました。

トレードは今後も京野菜の魅力を国内だけでなく、海外にも積極的に発信し、京都産業の発展に貢献してまいります。



「ロンドン・京都物産展」のロゴ



販売の様子

## News Release

◆京野菜ブランド『洛市』とは

2011年、株式会社トレードが立ち上げた京野菜ブランドです。今は見かけることの少なくなった「賀茂の振り売り」の掛け声「おやさいどーどす」を合言葉に、京野菜を通じて、京都の伝統と文化から受け継がれてきた価値あるものを新しい時代に伝承することをコンセプトとしています。京都府内で生産された高品質な京野菜を生産者から直接仕入れ、安定的な価格で全国に販売し、現在、43種の京野菜を首都圏を中心とした約450店舗にて展開しています。

URL : [www.rakuichi-yasai.com](http://www.rakuichi-yasai.com)

【本リリースに関する問い合わせ】

株式会社トレード 広報部 森田、安藤

E-mail : [info@tradecompany.co.jp](mailto:info@tradecompany.co.jp)

TEL : 075-316-6020

URL : [www.tradecompany.co.jp](http://www.tradecompany.co.jp)